

東京都認可 特定非営利活動法人

日本ホームスクール支援協会のご紹介



国内ホームスクーラー3000 家族の学習環境を支援する

ホームスクールとは？

学校に通わずに（時には学校に通いながら）、家庭で学習するスタイルのことです。多くの場合、親が様々な分野の指導をしますが、家庭教師や塾、教材などを用いたり、学校の授業や行事の一部に参加しながら行なう場合もあります。高校生年代になると親教師以外に、通信制高校に在籍し、教員から自学自習の指導を受けるケースもあります。海外の多くの国では、納税者が自宅に学校を設置することが権利として認められています。わが国では実践活動と実績づくりがやっと始まったばかりです。

不登校とホームスクール

近年の不登校生の増加は広がり多様化を示しています。健全な学習意欲を持つ児童・生徒も不登校生化しているといわれます。

産業革命後のイギリスで学齢期の学校制度が発明されました。工場と近似形である学校は工業化社会における労働者を生み出すには非常に合理的なシステムでした。しかし時間と物理的な場所の拘束を要しない情報化社会においては、自分の頭で考え、未知の課題に取り組める問題解決力の高い人が求められます。均質な人材を生み出してきた学校だけでは多様な学習ニーズを持つ子供たちに対応することは難しい時代に入ったと言えるでしょう。さらに、学習障害や精神面・身体面の障害を抱えたり、病気などで長期入院された児童・生徒の一人ひとりの特徴や必要に合った指導をすることにも限界があるのは事実です。

そんな中で、人類最大の産業革命といわれるインターネットの普及によって欧米（特にアメリカ）を中心に自宅学習（ホームスクール）が大きく広がっています。インターネットが持つ膨大な知的資源を元に、地球をキャンパスにする学習形態が次第に広がっていきようとしています。

当協会は、学業の機会を失った多くの子供たちの学習の機会を保障するためにホームスクールの地位の向上、社会的認知の向上、保証そしてホームスクール実践者に対する支援を目的とした団体です。海外のホームスクール関連団体との連帯も図っております。

協会の活動内容について

協会の活動方針はホームスクーラーも認められる社会をつくることです。当協会は2000年5月に発足した、中間支援団体です。会員の方々にできる範囲で活動に参加していただき、ホームスクーラーが学習しやすい環境を共につくりたいと考えています。現在、次のような活動を推進しています。

会員サイトでの情報交換、最新情報の提供

会員サイトを運営しています。会員の活動紹介やホームスクール最新事情、子育てや学習に関する情報交換できる環境を用意しています。ニュースの配信、会員の広場、資料室などが用意されています。

ホームスクール相談

ホームスクーラーおよびその保護者からのご相談を承っています。

◆主な活動内容

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| (1) ホームスクールの問合わせ・相談事業 | (2) ホームスクールの法制化に向けた啓蒙 |
| (3) ホームスクール実践者に対する支援 | (4) ホームスクールの手引、ニュースなどの提供 |
| (5) 遠隔学習支援、進路相談 | (6) その他目的達成に必要な事業 |

◆理事

理事長 日野公三

理事 岡田条子

理事 北本貴子

理事 佐々木貴広

理事 新田 勉

監事 津谷 学